



同心円状に並ぶ島レイアウトと天井サイネージ。サイネージ数は25本

力的に高めている。2024年4月にリニューアルした『SKY CONCORDE掛川』(掛川市)では、グループ平均より10ポイント高い61%に変更。浦山マネージャーが直前まで率いていた同店は、遠州・静岡県西部(随一の高稼働店になった。

「平地にある掛川とは真逆で、富士宮ではお客様を“里”から“山”に引っ張り上げることが試されます。その上で別軸の集客策も必要になる。社長が描く将来像に追い付けるか、ドキドキの毎日です」

『SKY CONCORDE富士宮』の店内レイアウトは、パチンコ島もパチスロ島も一つのパチスロ円形島を囲むように同心円状に広がっている。CONCORDEを象徴する独創的なつくりだ。天井には島に沿うように弧を描くLEDサイネージを常設。取材日には晴天にそびえる富士や、金色に輝く富士、人気機種にかける意気込みが映し出されていた。

「天井サイネージは社長の発案で誕生しました。掛川で初採用し、富士宮は2店舗目。全国的にも珍しく、実物を見た方はまだ少ないはず。いろいろな空間を演出できて営業の幅が広がるので、とても重宝しています」

例えば雨の日でも、店内では気持ちの良い夏空や星空を映し出せる。



C



D



E



A



B

A/一部の天井サイネージには金色に輝く富士が出現 B/『エヴォールPOSシステム』を設置する景品カウンター C/用途が広い『エヴォールスマートウォッチ』 D/目を引く迫力ボディのデータランプ E/店舗外観

HALL REPORT

SKY CONCORDE富士宮 (静岡県富士宮市)

屋号変更、仰ぎ見るは日本一の頂

マースエンジニアリングが営業施策を後押し

静岡県内でホール22店舗を展開する新日邦(藤枝市)が12月28日、『SKY CONCORDE富士宮』(富士宮市)をリニューアルオープンした。旧『コンコルド富士宮1・2』。総台数は842台(パチンコ329台、パチスロ513台)で、パチスロ比率が6割を超える注目店舗だ。



浦山マネージャー

富士山麓の南西に広がる富士宮市。人口は約13万人と県内8番目ながら、市内には自然資源や歴史ゲルメを当て、年間500万人超の観光客が訪れる。北部で楽しめるアウトドアや、市街地で堪能できる伝統や食が特に人気だ。

市内にはホール5店舗が所在する。全設置台数は約3200台。国道139号線沿いに立地する同店は、今回の改装で増台と遊技環境の向上を実現した。842台に増やした総台数のうち、パチスロ機は市内最多の513台。設置比率は61%に及ぶ。ゆとりのある台間は快適だ。

浦山武士マネージャーは、飯塚邦晴社長の判断だったと振り返る。

「パチスロを増やす案は私も考えていましたが、ここまでの一挙増台には正直、驚きました。当店は市内5店舗の中で、標高が最も高い場所にあります。一般的に不利とされる立地でも、社長には勝ち筋が見えていた。そのことに脱帽しました」

新日邦は近年、パチスロ比率を精

訪れるたびに異なる“空”は、楽しみの一つにもなる。

周辺機器には、マースエンジニアリングの製品を多く導入した。景品カウンター3窓には、モニタが大きく使いやすい『エヴォールPOSシステム』を設置。うち1窓はセルフカウンターだ。

「どんなサービス業でも、利便性の高さに重要性がシフトしています。当店では全台の各台計数に挑戦。ここ静岡東部では玉積みが基本ですが、データから機種の状態を察できるお客様が多いと感じているため、無謀とは捉えていません」

会員管理システムもマース製を導入した。

「年代別の遊技動向や回遊状況は気になりますし、特に注視したいことは貯玉される方の人数です。腕時計型の『エヴォールスマートウォッチ』も、今後はフル活用していきたいですね」

浦山マネージャーは「意を汲んでくれた会社に応えるためにも、私は投資に見合う以上の売上を上げます。便利な周辺設備も快適な遊技環境も、すべて売上を最大化するため。あとは店舗メンバーと協力して、お客様が高頻度で集まる店に仕上げていきます」と意気込む。

A1